



2020年7月28日

報道関係各位

愛媛県
国立大学法人 愛媛大学
ノバルティス ファーマ株式会社

心不全に愛媛県が産官学で挑む！ 愛媛県における心不全及び高血圧を中心とする循環器病対策に関する産官学連携協定について

愛媛県（知事：中村 時広）、愛媛大学（学長：大橋 裕一）およびノバルティス ファーマ株式会社（代表取締役社長：綱場 一成、本社：東京都港区、以下、ノバルティス ファーマ）は、本日、愛媛県民の心不全及び高血圧を中心とする循環器病（以下、当該循環器病）対策を相互に協力して進めるための、産官学連携協定を締結しましたのでお知らせいたします。

本プロジェクトは、愛媛県、愛媛大学およびノバルティス ファーマが、相互に連携及び協力し、当該循環器病対策を実施することにより、下記3点を実現することを目的として実施してまいります。

1. 愛媛県民の健康寿命の延伸
2. 当該循環器病に関連する死亡率の低下
3. 当該循環器病入院の抑制等を通じた各患者の医療費の適正化

心不全は、心臓のポンプの働きが低下したために息切れやむくみが起こり、だんだん悪化し、生命を縮める病気です¹。超高齢化が進む近年の日本においては、患者数が2020年には120万人、2030年には130万人まで増加すると推計されています²。また、心不全は入退院を繰り返しながらQOLが低下していくため、予後は悪く、慢性化し、結果的に介護、医療経済の観点で大きな社会負担となっています³。愛媛県では女性心不全死亡率が全国1位、男性心不全死亡率が2位⁴という状況であることから、心不全に関わる対策が喫緊の課題となっており、本産官学連携を通じてこれら問題の改善に取り組んでまいります。

産官学連携プロジェクトウェブサイト

<https://www.pref.ehime.jp/h25500/sankangaku-renkeipj/index.html>

以上

参考文献

1. 日本循環器学会/日本心不全学会合同ガイドライン.: 急性・慢性心不全診療ガイドライン (2017年改訂版)
2. Okura Y, Ramadan MM, Ohno Y, et al. (2008) Impending epidemic: future projection of heart failure in Japan to the year 2055. *Circ J*; 72(3):489-91.
3. 公益財団法人日本心臓財団ウェブサイト「高齢者の心不全」より<https://www.jhf.or.jp/check/heart_failure/>
4. e-Stat (政府統計の総合窓口) 人口動態統計特殊報告 / 平成 27 年 都道府県別年齢調整死亡率